

令和4年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

令和4年9月28日
当別町立西当別中学校

4月に実施しました表記調査につきまして、本校の結果分析がまとまりましたのでお知らせいたします。なお、3年生には9月上旬に個人票をすでに配布しております。

| 平均正答率 (%) | 国語 | 数学 | 理科 |
|-----------|----|----|----|
| 全道(公立) | 69 | 49 | 49 |
| 全国(公立) | 69 | 51 | 49 |

【西当別中学校の各教科の調査結果の分析】

- 国語 → 全国・全道平均正答率より、やや高いです。
- 数学 → 全国平均正答率より、やや高く、全道平均正答率より高いです。
- 理科 → 全国・全道平均正答率より、相当高いです。

★3教科とも全国平均正答率を上回る結果となりました。特に、理科では全国平均正答率を相当上回っていました。また、3教科の各領域においても多くの領域で全国平均正答率を上回る結果となりました。特に、国語では「情報の扱いに関する事項」「書くこと」で、数学では「図形」「関数」で、理科では「エネルギーを柱とする領域」では全国平均正答率を大きく上回る結果となりました。

★当別町ですすめてきた「小中一貫教育」の取り組みと「家庭」「地域」の理解と協力により、安定的な教育基盤のもと教育活動が行うことができ、西当別地区では基礎的な学力の育成が図られており、基礎学力が身につけている生徒の割合が多い傾向にあります。そのため、思考を必要とする領域や記述式の問題でも多くの生徒が力を発揮し、3教科とも正答率が全国の値を相当上回る結果となったと考えられます。

指導方法工夫改善と生徒指導、学力向上に係る教員加配・活用

- 全学年全学級の数学科において、TT授業や習熟度別学習を展開し、少人数指導と個別指導の充実を図り学力の向上を目指しています。
このために「指導方法工夫改善」に係る教員を1名、国から加配を受けています。
- 中学校における免許外教科担任の解消のため、国からの配置を1名（美術）の配置を受けています。（美術はとうべつ学園と兼務）
- 個別に支援が必要な生徒の指導のため特別支援教育支援員を2名、町からの配置を受けています。
- 学力向上のため学力向上推進講師を2名（数学・英語）、町からの配置を受けています。
- 北海道公立学校退職教員等外部人材活用事業により、道から非常勤講師（数学）の配置を受けています。